

事務事業名	地域介護予防活動支援事業(サポートリーダー支援事業)		所属部局	保健福祉部		単位番号	T436					
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	介護福祉課		課長名	清水文秀					
			所属担当	高齢者福祉担当		担当者名	齋藤順子					
基本政策	基本計画	17	快速で心のかよいう都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目	
政策	27	社会福祉の充実	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金								
施策	27	地域福祉の充実		法令根拠	介護保険法第115条の44							
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H16 年度) ~ (年度) 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			事業費の主な内訳 (22年度)								
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 地域における介護予防サポートリーダーを養成後、健康運動士・管理栄養士等を派遣しサポートリーダーの地域活動の支援を行う。			項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)					
				講師謝金	332							
				通信運搬費	24							
				その他委託料	25							
								計	381			

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

活動	22年度活動実績	運動士・管理栄養士・歯科衛生士等の派遣を行った。
	23年度活動予定	運動士・管理栄養士・歯科衛生士等の派遣を行う。
対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	市民介護予防サポートリーダー	
意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	介護予防サポートリーダーの育成と介護予防活動の普及啓発	
上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	高齢者福祉の向上	

活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない		
名称	単位	
ア: 講師派遣回数	回	
イ:		
ウ:		
対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない		
名称	単位	
ア: 介護予防サポートリーダー	人	
イ:		
ウ:		
成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない		
名称	単位	
ア: 申請者	人	
イ:		
ウ:		
上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない		
名称	単位	
ア: 高齢者福祉の満足度	%	
イ:		

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	21年度 (決算・実績)	22年度 (決算・実績)	23年度 (予算・目標)	24年度 (次年度計画・目標)	25年度 (計画・目標)	26年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
			国庫支出金	千円	77	95	157	231	231	231
県支出金	千円	38	48	79	115	115	115			
地方債	千円									
その他	千円	154	190	265	462	462	462			
一般財源	千円	38	48	125	118	118	118			
事業費計(A)	千円	307	381	626	926	926	926	0		
人件費	人									
正規職員従事人数	時間									
延べ業務時間	千円	0	0	0	0	0	0	0		
人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0	0	0		
(A)+(B)	千円	307	381	626	926	926	926	0		
活動指標	回	74.0	76.0	160.0	160.0	160.0	160.0			
対象指標	人	157.0	179.0	190.0	190.0	190.0	190.0			
成果指標	人	41.0	47.0	70.0	70.0	70.0	70.0			
上位成果指標	%	20.9	23.2	25.0	25.0	25.0	25.0			

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	介護保険法による地域支援事業創設により、介護予防を促進するため開始された。
事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	介護予防に関する関心が高くなり、地域で活動する方が増えている
事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	講師派遣回数を増やしてほしい、テーマを変えてほしい。

(4) 改革改善の取り組み状況

改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている [内容] <input type="checkbox"/> 取り組みしていない [理由]
これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	講師・講義内容等を変えている
H 22年度に実施した改革改善の内容	講師・講義内容等を変えている

事務事業名	地域介護予防活動支援事業(サポーター支援事業)	所属部	保健福祉部	所属課	介護福祉課
-------	-------------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 【理由】 介護保険法及び市の高齢者保健福祉計画に基づき行われている重要な施策である
	公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？民間やNPOに委ねることは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 【理由】 サポーターの支援は高齢者保健計画に位置づけられ市が行うべき事業
	維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である 【理由】 介護保険法に基づく事業であり妥当である
有効性 評価	成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 【理由】 サポーターの支援は高齢者保健計画に位置づけられ行われている
	類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある (類似する事務事業の名称を記入) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる 【理由と具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない 【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり 【理由と影響の内容】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 サポーターのスキルアップが図れない <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない 【理由】 サポーターのスキルアップが図れない
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】 講師も市の関係者を活用し事業費は削減している
	人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】 高齢者保健福祉計画に基づく事業であり削減余地はない
公平性 評価	受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である 【理由】 介護予防サポーターやサロンなどに周知して公平公正にしている

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	年々増加傾向にある認知症の理解を深めるために、サポーターが行う行事や教室に対しての支援は継続する必要がある。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性、の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性、の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性、の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性、の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td></td> </tr> </table>	成果優先度評価結果		コスト削減優先度評価結果																		
成果優先度評価結果																						
コスト削減優先度評価結果																						